

BIOPLUS SAIJO DESIGN

時を越えてよみがえる「三角屋根の家」。

半世紀を経たコンクリートブロック造の三角屋根住宅を、外断熱と自然素材で再生。道産無垢材をたっぷり使った自然派リモデル住宅の提案である。

Data 「三角屋根プロジェクト」モデルハウス
札幌市北区拓北7条2丁目13-20
工法 / コンクリートブロック住宅フルリフォーム
標準工期 / 約90日
プラン / 自然素材でフリープラン

Photographs 写真 / GINŌ PHOTO WORKS



外壁は道南スギをカラーリングした、かわいらしい木の外観。壁には500Wの自家発電用ソーラーパネルを設置。



トドマツの幅広床板と木毛セメント板の天井、コンクリートブロックの壁を表し自然素材のラフな素材使いがお洒落。



カラマツでつくる対面型のオーダー木製キッチンとバックカウンターは、作業性と収納量も抜群。



噴火湾のホタテ貝殻でお化粧した壁と江別レンガ 洗面コーナーは、理科実験用シンクをの床タイル。青森ヒバの天井は森林浴効果満点。 組み込みシンプルに木を使ってまとめました。

1960年代に建てられた、シンプルな三角屋根のコンクリートブロック住宅。北海道内に点在するシンプルなかわいらしい三角形の建物は、北海道住宅供給公社が北海道で初めて分譲した戸建て住宅だ。当時としては気密性・断熱性・耐久性にすぐれ、燃えないコンクリートブロックを用いた住宅団地がいたるところで開発された。しかし、建物には断熱加工がなされて

いないため、現在の住宅と比べると、冬は寒く夏は湿度が高いうえ、結露を起こしやすという欠点があり、徐々に姿を消していった。でも、このまま取り壊されるのは惜しい。建物をすっぽり包む外断熱工事を施すことで、冬暖かく夏涼しい快適な空間に生まれ変わるのだ。この家には、ビオプラス西條デザインならではの、北海道の無垢の木と自然素材を

使ったデザインをプラス。それまでの無機質なコンクリート住宅が、木のぬくもり伝わる心と体に気持ちいいナチュラルハウスに変身。まるでカフェのようなお洒落な家は、低予算で新築同様の自然派住宅を実現するフルリフォームのモデルハウスとして、一般公開されている。



梁の補強と断熱工事を施し三角屋根を生かした2階居室はスギの香りがほのかに気持ちいい。

有限会社 ビオプラス西條デザイン

本社:〒002-8081 札幌市北区百合が原4丁目8-1
Tel.011-774-8599 Fax.011-774-8581

伊達支店:〒052-0014 伊達市舟岡町50-28
Tel.0142-22-0138
Fax.0142-22-0139

©「ECOさんが帰る場所」
連載中 (P36~P37)

www.saijo-d.com

11

資料請求